

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公表番号】特表2007-500760(P2007-500760A)

【公表日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-002

【出願番号】特願2006-521435(P2006-521435)

【国際特許分類】

C 0 8 G 65/40 (2006.01)

G 1 1 B 7/253 (2006.01)

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 65/40

G 1 1 B 7/24 5 2 6 G

A 6 1 L 31/00 P

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月29日(2007.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

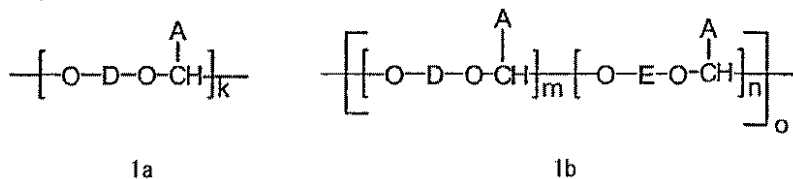
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

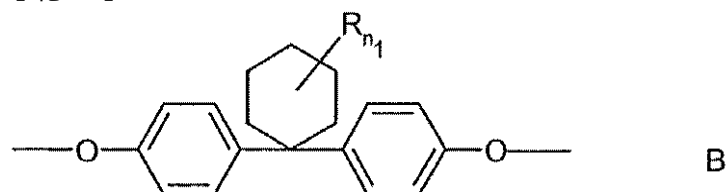
一般式(1a)および(1b)

【化1】



(ここで、Aは独立して、水素またはフェニルを表し、残基O-D-OおよびO-E-Oはいずれか所望のジフェノレート残基を表し、ここで-E-および-D-は互いに独立して、6~40個のC原子を有する芳香族残基であり、この残基は任意に複素原子を含有する1以上の芳香族または縮環型芳香族核を含んでもよく、任意にC₁~C₁₂アルキル残基またはハロゲンで置換され、架橋要素として脂肪族残基、脂環族残基、芳香族核または複素原子を含有してもよく、ここで、残基O-D-OおよびO-E-Oの少なくとも一方は式B

【化2】



の1,1-ビス-(4-ヒドロキシフェニル)シクロヘキサン残基に相当し、シクロヘキサン環に対して少なくとも単置換され、ここで、n₁は1~10を意味し、記号Rは互いに独立していずれか所望の置換基を表し

、 k および o は $1 \sim 4000$ の整数を表し、 o は $1 \sim 4000$ の数を表し、 m は z / o の分数を表し、 n は $(o - z) / o$ の分数を表し、 z は $1 \sim o$ の数を表す)の線形ポリホルマールまたはコポリホルマール。

【請求項2】

Aは水素を表す請求項1による線形ポリホルマールおよびコポリホルマール。

【請求項3】

射出成形または押出し法によって製品を製造するための請求項1によるポリホルマールおよびコポリホルマールの使用。

【請求項4】

請求項1によるポリホルマールおよび/またはコポリホルマールを含有する光データ記憶媒体。

【請求項5】

請求項1によるポリホルマールおよび/またはコポリホルマールを含有する医療物品。